

## 富里市国民健康保険税課税限度額の改正（案）について

## 1 改正の趣旨と目的

地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の法定限度額は、平成22年4月から基礎課税額50万円、後期高齢者支援金等課税額13万円に定められており、これに基づき改正するものです。

高齢化の影響により年々増加している国保の医療費をまかなうためには、保険税の見直しの検討も必要となってきますが、税額・税率の改正を行うこととなると、低所得の方や中間所得の方の負担増となり、影響が大きいことから、法定限度額よりも低い状況となっている現行の課税限度額を改正します。

この課税限度額の改正は、低所得、中間所得の方の負担増の緩和につながり、負担能力に応じた適正賦課を推進し、国民健康保険の財源の確保を図ることを目的としています。

## 2 改正の内容

富里市国民健康保険税の課税限度額について、基礎課税額を50万円、後期高齢者支援金等課税額を13万円に改正します。

課税限度額	改正	現行	引上額
基礎分	500,000円	470,000円	30,000円
支援分	130,000円	120,000円	10,000円

## 3 施行期日

平成23年4月1日（予定）

## 4 限度額改正による影響世帯数

国民健康保険加入の9,400世帯のうち、限度額改正による影響がある世帯数は次のとおりです。（H22.12.31現在）

課税限度額	限度額超過世帯	影響率
基礎分	298	3.17%
支援分	278	2.96%

## 5 これまでの国の改正と富里市の改正

国の税制改正等において、国民健康保険税の課税限度額の引き上げにつきまして、平成18年4月以降毎年引き上げられております。なお、今後も被用者保険の上限額、これは協会けんぽの本人負担上限である93万円を勘案しつつ課税

限度額を段階的に引き上げていくことを方針としています。

富里市では平成20年4月、平成22年4月において課税限度額を改正しております。

## 6 他市の状況

郡内市の課税限度額：平成23年3月確認

(単位：万円)

			21年度		22年度		23年度(予定) 平成23年4月施行予定	
成田市	医療分	計	45	64	45	65	47	68
	後期分		11		11		12	
	介護分		8		9		9	
佐倉市	医療分	計	47	68	47	69	50	73
	後期分		12		12		13	
	介護分		9		10		10	
四街道	医療分	計	47	68	47	69	50	73
	後期分		12		12		13	
	介護分		9		10		10	
八街市	医療分	計	45	65	47	69	50	73
	後期分		11		12		13	
	介護分		9		10		10	
白井市	医療分	計	47	67	50	73	51	77
	後期分		11		13		14	
	介護分		9		10		12	
印西市	医療分	計	47	68	47	69	50	73
	後期分		12		12		13	
	介護分		9		10		10	
富里市	医療分	計	44	65	47	69	50	73
	後期分		12		12		13	
	介護分		9		10		10	